



会社概要 2012年10月現在

<b>設立</b>	昭和28年8月	<b>事業概要</b>	泥染めを中心とした大島紬製造販売
<b>資本金</b>	1,000万円	<b>主要製品</b>	泥大島紬及び草木(奄美の植物)染め大島紬
<b>従業員数</b>	3人	<b>連絡先</b>	TEL.0997-52-1080
<b>代表者</b>	児玉 光		FAX.0997-52-1080
<b>所在地</b>	〒894-0021 鹿児島県奄美市 名瀬伊津部町31-13		http://www.tabata-tumugi.co.jp amami@tabata-tumugi.co.jp

私たちの  
得意なこと! できること!

伝統と斬新さが融合した  
大島紬の製造

使用素材  
絹糸

具体的につくれるもの

- ・大島紬
- ・草木染め大島紬

それは  
この技術があるから

締め、泥染め、加工、  
織りの熟練職人による技術

染めから織りまで一切手を抜かない熟練職人による製造技術と、地元・奄美の植物を使った草木染めによる融合は、大島紬に新たな魅力を吹き込む商品と自負しています。



私たちは  
こんな技術を持っています

当社一番の売りである12マルキの大島紬は、高度な「織り技術」はもちろん、さらに高度で緻密な「柄設計技術」が要求される、大島紬の中でも最高の逸品といわれています。当社では初代に確立した大島紬の卓越した製造技術を二代目がさらに発展させ、多種多様な大島紬の製造に取り組んでいます。



私たちが  
これから展開を目指すこと

当社の「草木染め大島紬」は、奄美大島の草木を素材にした明るい色目、現代にマッチしたデザインで、街中で着ても周囲との違和感のないものに仕上がっています。これからも、地元・奄美大島にこだわったオリジナリティーあふれる製品作りを目指します。



工業技術センターから  
こんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導 ☑依頼試験・分析 ☑設備使用

製織技術や緋染め、染織技術での技術指導・支援を受け、新商品開発を行うことができました。鹿児島のお茶メーカーから依頼を受けた「生茶染め」に取り組んだ際、染色法の改善指導によって、これまでにない色合いの織物の製品化ができました。



技術屋の  
熱い想い

代表取締役  
児玉光さん



着て気持ちよく  
幸せになる  
大島紬

一度は手を通したい憧れの12マルキ、天然染料ならではの風合いが見事な草木染めなど、着て気持ちよく、幸せな気持ちになれる大島紬を目指して、当社ならではの製品を作り続けます。